

国指定重要文化財旧三井銀行小樽支店

龍谷大学校友会
北海道支部だより

会費納入会員数 99名
校友支部総数 530名

2024(令和6)
9月20日発行

第23号

発行/龍谷大学校友会
北海道支部
支部長 海野 英爾

事務局
〒047-0028
小樽市相生町8番13号(石井印刷内)
TEL: 0134-23-8484
FAX: 0134-33-8281
MAIL: ipi-ishii@par.odn.ne.jp

支部長挨拶

龍谷大学校友会北海道支部

支部長 海野 英爾

北海道支部の皆様、いかがお過ごしでしょうか。北海道にも三十度を超える夏が普通になりつつありますが、それは過去一〇〇年間の普通からは逸脱した状況ですので、決して普通ではないと思います。農作物や漁獲物が全国的に変化しているのは生態系への強い影響で、その生態系は人間も含まれますので、いずれは様々な健康被害に波及する恐れすら感じます。これはコロナ禍のような一過性では済まされない問題だと思っています。

七月二十七日に令和六年度総会を開催しました。本部から校友会総務部会長の成松重人様をお迎えし、総勢七名の参加

でした。成松氏は各地域支部の意見をしっかりと聞いてくれる方で、二年続けて北海道支部総会への参加を希望しています。現在の北海道支部では「最低限維持」を基本に運営していますが、本部の支部への考え方、そして北海道の環境を鑑みて、新たな行事を推進していきたいと考えています。ですので現在は再出発の準備期間と認識いただければと存じます。なにはともあれ会員の皆様のご健康を心よりお祈り申し上げます。

合掌



2023(令和5)年度 龍谷大学校友会北海道支部事業報告

- 令和5年度総会
期日 令和5年7月15日(土)
場所 ジャスマックプラザホテル
- 校友会北海道支部会報誌の発行
9月20日発行
- 会費の納入の推進
会費未納の方へお知らせを行い、継続的に取り組む

令和5年度監査報告

2023(令和5)年度龍谷大学校友会北海道支部の会計処理について
監査した結果、適正且つ正確に処理されていることを認めます。

以上

令和6年7月5日

監査

高田拓博

令和5年度 龍谷大学校友会北海道支部決算

収入の部 自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日

款	費目	令和5年度決算	令和5年度予算	対比	備考
1	会費	300,000	270,000	30,000	100名
2	本部助成金	120,000	200,000	△ 80,000	
3	参加費	35,000	50,000	△ 15,000	総会懇親会
4	寄付金		0	0	
5	雑収入	20,012	67	19,945	利息 祝儀
6	繰越金	1,321,933	1,321,933	0	
	合計	1,796,945	1,842,000	△ 45,055	

支出の部

款	項目	費目	令和5年度決算	令和5年度予算	対比	備考
1	総会費		108,264	150,000	△ 41,736	石井印刷(資料作成、発送手数料)会場費
2	親睦会費		0	10,000	△ 10,000	
3	公開講演会費		0	200,000	△ 200,000	
4	会報誌費		142,164	200,000	△ 57,836	石井印刷(資料作成、発送手数料等)
5	懇親会費		58,500	130,000	△ 71,500	総会懇親会
6	会議費		0	10,000	△ 10,000	石井印刷(役員会案内)
7	交通費		0	30,000	△ 30,000	
8	通信費		0	10,000	△ 10,000	
9	交際費		0	20,000	△ 20,000	
10	事務費		0	10,000	△ 10,000	
11	雑費		16,533	30,000	△ 13,467	会費振り込み手数料
12	予備費		0	1,042,000	△ 1,042,000	
	合計		325,461	1,842,000	△ 1,516,539	

収入合計	1,796,945
支出合計	325,461
差引	1,471,484

2024(令和6)年度 龍谷大学校友会北海道支部事業計画

- 令和6年度総会
期日 令和6年7月27日(土)
場所 ジャスマックプラザホテル
- 校友会北海道支部会報誌の発行
年1回発行
- 会費の納入の推進
会費未納の方へお知らせを行い、継続的に取り組む

令和6年度 龍谷大学校友会北海道支部予算

収入の部 自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日

款	費目	令和6年度予算	令和5年度決算	対比	備考
1	会費	270,000	300,000	△ 30,000	90名
2	本部助成金	100,000	120,000	△ 20,000	
3	参加費	50,000	35,000	15,000	
4	寄付金	0		0	
5	雑収入	8,516	20,012	△ 11,496	祝儀、利息
6	繰越金	1,471,484	1,321,933	149,551	
	合計	1,900,000	1,796,945	103,055	

支出の部

款	項目	費目	令和6年度予算	令和5年度決算	対比	備考
1	総会費		150,000	108,264	41,736	
2	親睦会費		10,000	0	10,000	
3	公開講演会費		200,000	0	200,000	
4	会報誌費		200,000	142,164	57,836	
5	懇親会費		130,000	0	71,500	
6	会議費		10,000	0	10,000	
7	交通費		30,000	0	30,000	役員交通費
8	通信費		10,000	0	10,000	発送料
9	交際費		20,000	0	20,000	
10	事務費		10,000	0	10,000	
11	雑費		30,000	16,533	13,467	振り込み手数料
12	予備費		1,100,000	0	1,100,000	
	合計		1,900,000	325,461	1,574,539	

収入合計	1,900,000
支出合計	1,900,000
差引	0



コラム

撮^{せつ}取^{しゅ}不^ふ捨^{しゃ}

龍谷大学校友会北海道支部 事務局長

石井 伸和

撮取不捨とは、仏がこの世の衆生、生きているものすべてを見捨てず、仏の世界に救い上げること。「撮取」はその慈悲心で衆生を仏の世界に救うこと。「不捨」は仏がどのような生き物をも見捨ててしまうことはないということ。と親鸞が言ったといわれています。もっと俗に言うところ「捨てる神有れば拾う神あり」も似ています。

今般、国連のSDGsでいう「No One will be Left behind (誰一人とり残さない)」とのスローガンはまさに撮取不捨の国際版再提起です。

これを念頭に現在を見て見ましょう。2023年に開催された気候変動枠組条約締約国会議COP28では、化石燃料を散々垂れ流してきた先進国の環境悪化の責任が問われる重要な会議でした。もちろん先進国は逃げようがありません。つまり環境悪化の影響は後進国がモロにうけているからです。地球は一つだということです。

なのに先進国(G7)の組員であるアメリカでも、トランプはどんどん石油事業の活性化を呼び掛けており、日本でもゴミ処理すらおぼつかない原子力を暫定推進しようとしています。原子力はCO₂こそ排出しませんが、それより恐ろしいゴミが出ますので、同じ穴のムジナです。だから少なくともG7は再エネに邁進し、その技術を後進国に提供すべきなのですが、どうしても政治がからんでややこしくなってしまう。政治がからむと複雑になるのは何故でしょう。そもそも政治は経済や文化と致命的に異なる性質

があります。創造せず利用・応用するからです。その利用する段階でスイッチが切り替えられるのです。いやスイッチを切り替えなければ利用できないからです。たとえば「災害を救え」といった世論が湧き起こった際、人気取りや票田獲得という災害とは全く異なる影の目標が立てられるのです。ただ政治でも長い時間をかけた「運動」があれば、世論が喚起され創造も可能ですが、そんな長期展望を描いた政治は極少数でしかありません。

話を戻します。先進国がなかなか環境保全に動き出せない現在でも、身近に朗報もあります。長年北海道は寒冷地で風の強さはギャップでした。そのギャップを利用して風力発電、なかならず洋上風力発電を推進すべく、「札幌・北海道チーム」が組織され、この事業に投資をしやすくする制度「金融資産特区」まで国の応援で整備されました。同時に再エネ管理をIT活用する「GX」も整備し、そのシンボルがラピダスの半導体です。

このように世界は経済ばかりでなく環境もグローバル化していることを強く感じます。親鸞は決して日本だけを対象に撮取不捨を説いたわけではないでしょう。ですから親鸞を生んだ日本人一人一人がその教えをしっかり認識し、世界に見本として発信する役割を課されているのではないのでしょうか。



本部からのお知らせ

1 大学のニュース

2024.06.21

2025年4月、経営学部商学科、社会学部総合社会学科を新設(深草キャンパス)

経営学部商学科、社会学部総合社会学科に係る設置届出が「受理」されました。2025年4月、これらの学部学科を深草キャンパスに新設します。

2024.06.21

2025年4月、心理学研究科を開設 心理的支援を実践できる高度専門職業人を育成(大宮キャンパス)

龍谷大学(学長:入澤崇、以下本学)が、2025年4月の開設に向けて行っておりました心理学研究科(修士課程/博士後期課程)の設置届出が文部科学省に受理されました。本学では長期計画「龍谷大学基本構想400(※1)」の取組として「龍谷大学キャンパスブランド構想」を推進しており、本事業は大宮キャンパスのブランド構想の一環として実施しています。

(※1) 龍谷大学基本構想400
<https://www.ryukoku.ac.jp/400plan/>

2 大学、校友会のニュース

2024.08.09

パリオリンピック女子バレーボール日本代表の福留慧美選手が凱旋

8月8日(木)に本学卒業生の福留慧美選手(2020年3月卒、経済学部スポーツサイエンスコース出身)が本学に凱旋され、オリンピック出場を報告されました。

校友会と経済学部同窓会から激励金の贈呈が行われた後、福留選手は深草体育館に立ち寄り、本学男女バレーボール部員を激励されました。



校友会のニュース

1 卒業生が2024パリオリンピック、パラリンピックに出場

日本女子バレー福留慧美選手(20年経済卒)がパリオリンピック2024年にリベロで出場。

パリパラリンピックには東京大会に続き2大会連続で車いすフェンシング藤田道宣選手(10年文卒、22年度龍谷奨励賞受賞)が選出されました。

2 ご縁めぐり

龍谷大学 校友ご縁めぐり とは

「龍谷大学 校友ご縁めぐり」は、龍谷大学の校友(卒業生)が、全国に広がっている校友に関係する寺院を知り、参詣することで、龍谷大学が育ててきた仏教の学びに再び触れ、混とんとする社会のなかで不安を抱きながらも、えがたい、尊いのちを生き抜く「新たなご縁」が生まれることを期待して名付けられたものです。

龍谷大学校友ご縁めぐりに協力いただける寺院等の詳細は随時更新します。

寺院を参詣することで、気づきや安らぎを得ていただき、新たなご縁をつないでいただければ幸いです。

ご縁印のめぐり方

参詣した記念(しるし)としてご縁印を押印(記帳)してください。

校友と寺院、校友同士のご縁をつなぐということから名称を「龍谷大学校友ご縁めぐり」とし、押印する印を「ご縁印」としています。

ご縁印の押印(設置)場所は寺院によって異なりますので、以下ご確認いただき、寺院にてお尋ねください。

日付はご自身でご記入ください。

ご縁めぐりは、宗派を超えた寺院様のご協力をいただいております。参詣される際は、各寺院の参詣ルール等をご確認ください。

ご縁帳の配布について

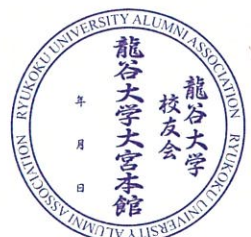
龍谷大学校友会の各種イベント(総会等)にて配布予定。龍谷ミュージアムを来館した卒業生へも配布いたします。

校友ご縁帳押印イメージ



表紙

ご縁印イメージ



裏表紙の反対面

3 煩惱とクリエイティビティ

第7回 ◀ 家入 一真 氏(株式会社CAMPFIRE 代表取締役)
 × 入澤 崇 氏(龍谷大学 学長)

第8回 ◀ 水野 良樹 氏(いきものがかり、HIROBA)
 × 野呂 靖 氏(龍谷大学心理学部 准教授)

校友会の詳細は、

龍谷大学校友会事務局ホームページ

を参照ください。

